

事業名：学校適正配置推進事業

学校教育支援室参事（学校教育支援）

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	01 子どもの可能性を伸ばす教育の充実								
基本事業	04 教育環境の充実								
開始年度	平成21年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金	

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

- ・小中学校
- ・小中学校の児童生徒

手段（事務事業の内容、やり方）

・今後、少子化により小規模化する学校の増加が見込まれることから、地域の特性や将来動向を見極め、保護者や地域等の理解を得ながら、通学区域の変更や統廃合を行い、学校規模の適正化を図る。
 余裕教室の調査、検討を行う。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・より良い教育環境を整える観点から、学校規模を適正な規模にする。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	小中学校数	校	28	28	27	27
対象指標2	小中学校児童生徒数	人	10,042	9,722	9,441	9,274
活動指標1	地域懇談会の開催回数	回	7	9	10	10
活動指標2						
成果指標1	適正な学校規模（12～18学級）にある学校数	校	13	13	13	14
成果指標2	地域懇談会参加延人数	人	113	157	150	—
事業費(A)		千円	31,045	11,273	21,850	589
正職員人件費(B)		千円	12,039	9,619	12,891	12,518
総事業費(A+B)		千円	43,084	20,892	34,741	13,107

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・江別小学校と江別第三小学校の統合校開校に必要な協議	・統合校準備委員会開催経費 79千円 ・統合関連委託経費 20,475千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
学校配置の適正化	
事業を取り巻く環境変化	
<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒数は平成10年をピークに減少傾向に転じている。 ・平成17年度に入学した小中の新1年生から、隣接校への入学を可能とする学校選択制を導入した。 	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> 妥当性が低い	理由 根拠 市立小中学校の就学に関する事項は、設置者である市が行うことは妥当。
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 貢献度大きい <input type="checkbox"/> 貢献度ふつう <input type="checkbox"/> 貢献度小さい <input type="checkbox"/> 基礎的事務事業	理由 根拠 通学区域からの就学者により各学校の規模が決定するが、学校規模は、教育活動や学校経営、児童生徒の学校生活を左右する重要な条件であり、教育環境の充実への貢献度も大きい。
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 上がっている <input type="checkbox"/> どちらかといえば上がっている <input type="checkbox"/> 上がらない	理由 根拠 江小・三小統合校準備委員会において、PTA、地元代表、教職員からの意見を聞く中で、統合校に係る協議を進めた。
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
<input type="checkbox"/> 成果向上余地 大 <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上余地 中 <input type="checkbox"/> 成果向上余地 小・なし	理由 根拠 江別市学校適正配置基本計画に基づき、過小規模の学校を中心に取り組みを進めているが、地域や保護者等の意向を確認し理解を得ながら適正配置に係る計画を進めていくことで、成果が上がる余地はある。
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
<input type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> なし	理由 根拠 平成25年度予算は、江小・三小統合校準備委員会開催に要した費用、江小・三小統合校基本設計委託に係る費用など、統合に向けた協議や新設校の建設に必要な最小限のコストであり、削減は難しい。